

堺の伝統文化を発信するイベント「Craftsmanship Journey ～堺の匠が織りなす、ミュシャの世界～」を万博会場で開催します

堺市では、大阪・関西万博を契機に、堺市への誘客と地域産業の活性化、国際交流を図るため、大阪・関西万博の催事会場で、堺の伝統文化の魅力を発信するイベントを開催します。

当イベントでは、堺 アルフォンス・ミュシャ館で所蔵するアルフォンス・ミュシャの作品をモチーフとした堺の伝統文化のワークショップや展示を通じて、堺に息づく伝統技の美しさを感じていただけます。

1 日時

令和7年9月25日（木）午前10時～午後8時

2 場所

大阪・関西万博 大阪ヘルスケアパビリオン リボーンステージ（大阪市此花区夢洲）

3 内容

Craftsmanship Journey ～堺の匠が織りなす、ミュシャの世界～

<主な実施内容>

- ・ミュシャ作品をモチーフとした堺の伝統文化のワークショップや実演
- ・ミュシャ作品「クオ・ヴァディス」を原画とする堺織通や、「黄道十二宮」を原画とする堺刃物彫金作品等の展示
- ・チェコパビリオンとの交流ステージ、我が祖国弦楽四重奏団による演奏
- ・「いのちの遊び場 クラゲ館」プロデューサーの中島さち子さんの出演
- ・堺親善アーティスト・稲本渡さんをはじめ堺ゆかりのアーティストによるステージ

4 申込方法

申込不要・当日受付（整理券を配布予定）

5 参加費

無料

6 主催等

主催：堺市

協力：チェコパビリオン、在堺チェコ共和国名誉領事館、チェコセンター東京、堺 アルフォンス・ミュシャ館

7 本市とアルフォンス・ミュシャ作品の関係

- ・ 19 世紀末のパリで一躍人気のポスター作家として才能を開花させたチェコ共和国出身の芸術家であるアルフォンス・ミュシャ（1860-1939）は、芸術様式アール・ヌーヴォーを代表する画家として広く知られています。
- ・ 1900 年のパリ万国博覧会への出展を経て、後年には祖国チェコへの芸術的貢献を願い、大連作《スラヴ叙事詩》をはじめ、チェコの独立と平和を願った油彩画などを制作しました。
- ・ 本市は、「カメラのドイ」の創業者・土居君雄氏の遺族から寄贈を受けた作品を基に、アルフォンス・ミュシャとその関連作家の作品を現在約 520 点所蔵し、世界有数のミュシャ作品を介した芸術文化の発信に取り組んでいます。

8 本市とチェコ共和国の関係

- ・ 令和元年に在堺チェコ共和国名誉領事館が開所し、「チェコフェスティバル」が市内で毎年実施されるなど、同国と日本の文化理解の促進を図り、友好関係を深めてきました。
- ・ また、万博国際交流プログラム[※]の相手国であり、在堺チェコ共和国名誉領事館による小・中学校での特別授業の実施や、ブルノ国立劇場の協力のもと、同国出身の小説家・劇作家であるカレル・チャペック（1890-1938）の作品「母」を関西で初公演するなど、更なる連携を進めています。

※内閣官房が主体となり、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流するための枠組みです。

9 大阪・関西万博でのイベント情報の詳細

当イベントは、堺市が「Re-Discover JAPAN's Beauty in Sakai, Osaka 堺で日本の美しさを再発見」をテーマに春・夏・秋の 3 期に渡って万博会場で開催するイベントの秋期の取組として開催します。

万博イベント特設サイトでは、堺市が実施するイベントや関連する市内イベントの最新情報をご確認いただけます。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

<https://sakai-expo.com/>



問 い 合 わ せ 先	(イベントの内容に関すること) 担 当 課：市長公室 政策企画部 広域連携課 電 話：072-222-0380 ファックス：072-222-9694
	(堺の伝統産業に関すること) 担 当 課：産業振興局 産業戦略部 地域産業課 電 話：072-228-7534 ファックス：072-228-8816
	(本市とアルフォンス・ミュシャ作品の関係に関すること) 担 当 課：文化観光局 文化国際部 文化課 電 話：072-228-7143 ファックス：072-228-8174
	(堺とチェコ共和国の関係に関すること) 担 当 課：文化観光局 文化国際部 国際課 電 話：072-222-7343 ファックス：072-228-7900